

デザインで 何ができる？

課題を解決し、価値を生み出す

独自の技術はあるものの、魅力的な製品づくりに結びつけられない。所有する製品やサービスの特徴を上手に伝えられない…。そんな経験をもつ企業は多いのではないのでしょうか。こうした時、お手伝いをするのがデザイナーです。

国内は、多くの品物やサービスがあふれています。そのなかで、価格競争に巻き込まれず、ユーザーに「欲しい」と感じてもらえる製品やサービス

をいかに提供するかは、多くの企業にとって共通する課題です。デザインはこうした価値を生み出す1つの手段であり、ビジネスを成功に導く重要な要素です。

ただし、デザインは「形や色を操作して、見た目の良いモノをつくること」だけではありません。技術をどう生かせば、市場ニーズに合った製品になるのか。どう表現すれば、魅力や特徴が伝わるの

か。生活者の目線で課題を発見し、解決法を考え、目的達成のための具体的な手法を提案するのが、デザイナーの役割です。

デザイナーは、多様な方法でビジネスに参加します。製品開発であれば、デザイン図を描くだけでなく、企画段階から参画する場合や、製造段階でのデザイン監理、販売支援にかかわる場合もあ

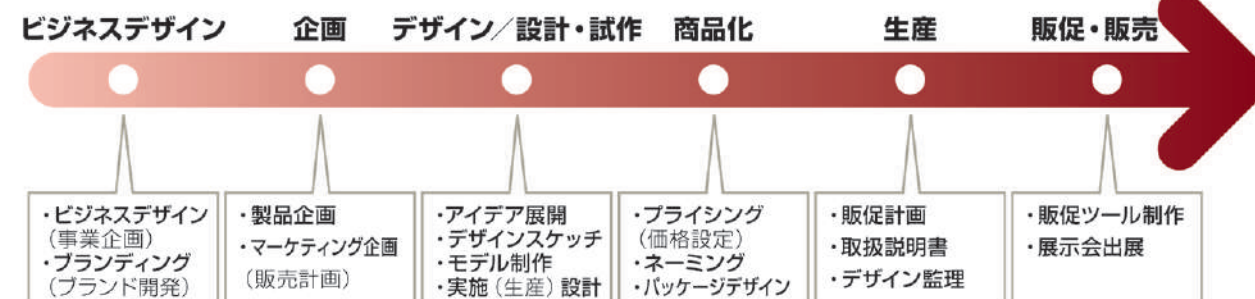
ります。またその対象も、プロダクト、ファッション、グラフィック（チラシやパッケージ＜包装＞など）、ウェブサイト、ディスプレイなどさまざまです。事業全体のコンサルティングに携わる場合もあります。

あなたの会社も、事業の目的を明確にしたうえでふさわしいデザイナーと組み、より良い成果を目指してみませんか。



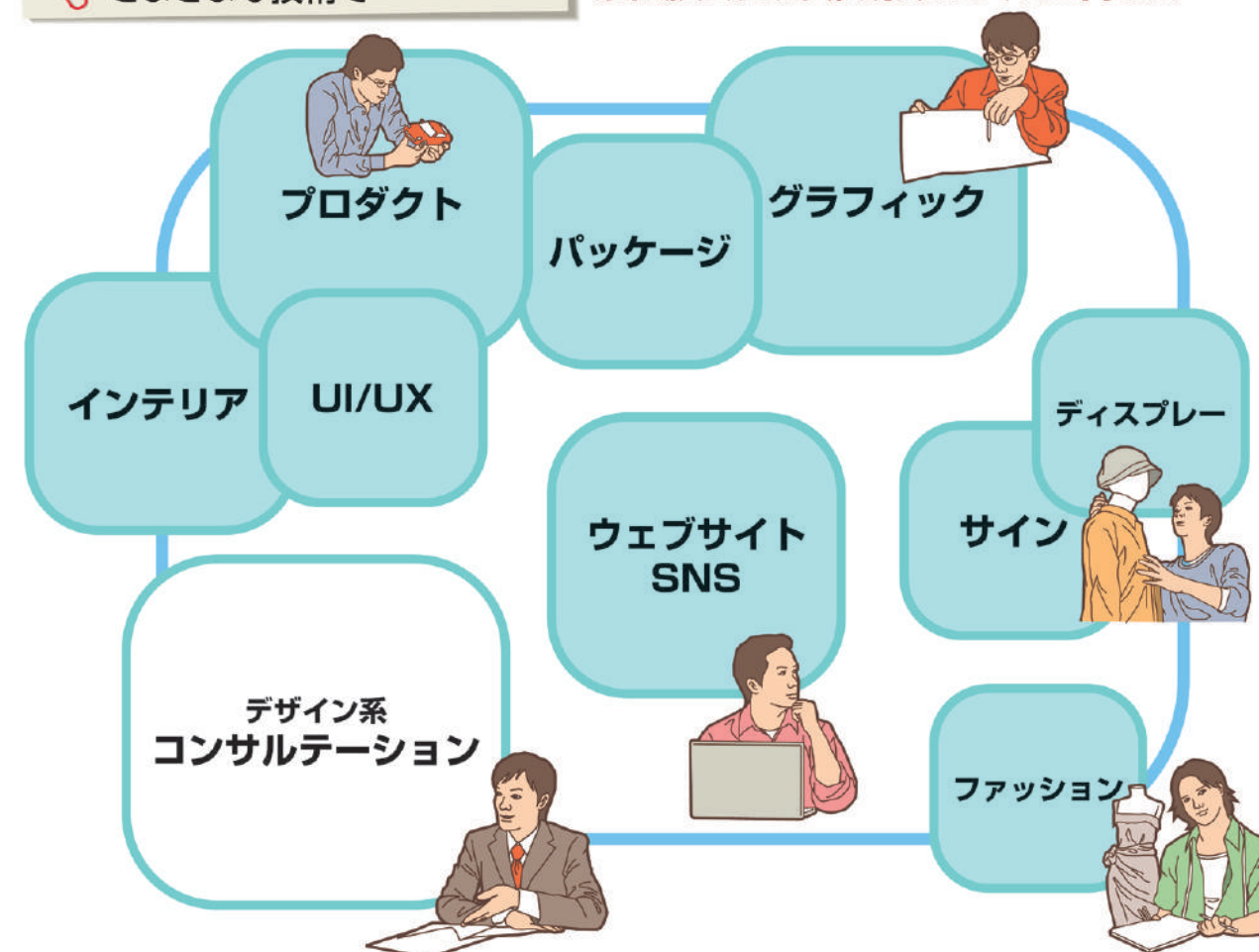
さまざまな段階で

“形”や“色”の提案だけでなく、企画から販売支援まで幅広く参画します



さまざまな技術で

分野、場面に応じた多様な方法でビジネスに寄与します



こんな場面で力になります

課題に直面したとき、デザイナーは矢印のようなお手伝いができます

